



温故知新 ～愛された歴史から、新たな学び舎へ～

教頭 高野 聖

旧校舎での生活を終えた翌日、PTAの皆様のご尽力により「真駒内中学校閉校イベント」が開催されました。1,500名を超える卒業生や地域の方々にご来校いただき、懐かしい記憶を語り合う温かい姿が校舎のあちこちで見られました。ご準備と当日の運営を支えてくださったPTA役員の皆様をはじめ、ご参加いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

夏休みの8月12日・13日には本格的な校舎移転作業が行われ、8月24日、無事に新校舎での新たな生活をスタートすることができました。このスタートを迎えるまでに、生徒、保護者、地域の皆様、卒業生、教育委員会、建築や移転に関わった作業員の皆様や教職員など、本当に多くの方々からの温かい応援とご支援をいただきました。重ねて深く感謝申し上げます。

新校舎での生活も3週間が過ぎました。小学生の元気な声が響く活気あふれる環境の中、中学生も少しずつ新たな生活のペースを掴み、落ち着きを取り戻しています。次年度の「義務教育学校・真駒内学園」開校に向け、これからの半年間は、一つの校舎で小学校の皆さんと共に過ごししながら準備を進めます。開校に向けては教職員の準備だけでなく、中学生が「たくさんの後輩」を温かく育てていく姿勢が必要不可欠です。

今月末には「第3回まこりんピック」が開催されます。中学校単独での最後の実施となりますが、これまでの伝統や思い出を心に刻み、次年度の小中合同実施に向けた大切な一歩といたします。新しくなるのは校舎だけではありません。そこで過ごす子どもたちの生活や学びも新しくなります。子どもたちがよりよく過ごし、主体的に学びに向き合えるよう、あらゆる取組を「evolution(進化)」させてまいります。今後とも本校へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

義務教育学校ニュース

小学校の児童と中学校の生徒が同じ校舎で学校生活を送っています。これまでとは違い、休み時間などに異なる学年の子どもたちが交流する姿が見られるようになりました。

玄関ホールには、グランドピアノが設置されており、昼休みに中学校の生徒たちが弾いています。その音色を小学生たちが楽しそうに聴いている姿が見られます。玄関ホールには工事によって伐採された小学校のサクラの木を活用したパネルが壁を彩っていますので、来校の際にはぜひ、ご覧ください。

また、学校図書館は、現在10月までに開館できるよう準備を進めているところです。蔵書数は25,000冊程度となり、これまでの真駒内中学校の蔵書数の2倍近くの冊数となります。地域の方もご利用できる図書館となりますので、開館した際には、ぜひご活用ください。



【お知らせ】9月9日に保健体育科の林 功（はやしいさお）教諭が着任しました。内容に応じて保健体育の指導に当たりますのでご承知おきください。

「1 学期終業式の言葉」 1 年 3 組 生徒代表

暖かな春に入学式を迎えてから、早いもので三か月が経ち、本日、一学期の終業式を迎えました。中学校という新しい環境は、私にとっては大きな変化の連続でした。

この一学期を振り返り、私が最も成長したと感じる点は、振り返る力がついてきた点です。小学校の頃とは違い、中学校では毎日の授業や生活の中で、自分で考えて取り組む場面が増えました。私は授業の振り返りで、ただ感想を書くだけでなく具体的な出来事や自分の課題についても書くことができるようになりました。また、勉強面でも、時には冷静に自分自身を見つめなおし、必要ならば計画を立て直すことができるようになったと感じています。

成長した一方でこれからの課題も見えてきました。それは時間への意識と授業への取り組み方です。

まず生活面では、授業と休み時間の切り替えを行い、二分前着席の呼びかけに取り組みたいです。移動教室などでも焦らず、時間に余裕を持って行動できるようになりたいと考えています。

次に学習面では、授業で学んだことや理解したことをそのままにしておくのではなく、自分の意見として発表できるようになりたいです。自分に自信をもって進んで手を挙げられるようになることがこれからの大きな目標です。

二学期から新しい校舎での生活が始まります。気持ちを新たに、小生のお手本となれるような先輩を目指して、何事にも全力で頑張ります。

明日からいよいよ夏休みに入ります。規則正しい生活を心がけ、体調管理に気を付けて過ごしましょう。そして、二学期の始業式に、また元気な姿で会えることを楽しみにしています。

「2 学期始業式の言葉」 2 年 2 組 生徒代表

長かった夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。それと同時に、旧校舎へ別れを告げ、今日からこの新校舎で仲間と生活を共にします。旧校舎と比べて変わったことはたくさんありますが、一番は同じ校舎に小学生も在籍していることです。私たち中学生はそんな彼らのお手本になり、学校を引っ張っていく存在にならなければいけません。まだ小学生と直接的な関わりはあまりありませんが、普段から周りの目を意識した行動ができればいいと思います。でも、お手本だからと言って常にまじめにするだけではなく、楽しむときは楽しむなどメリハリをつけて行う姿を見せることが一番いいと思います。

さて、この新しい環境の中で2学期特に頑張りたいことは、合唱発表会です。合唱発表会は、昨年まで先輩からアドバイスをもらう側でしたが、2年生になりアドバイスをもらうだけではなく、教える側にもなるからです。学校全体でよりよいものにするために協力し頑張ろうという気持ちと、3月にいなくなってしまう3年生の先輩方にしっかりと歌い上げる姿を見せ、安心してほしいという気持ちで歌いたいと思っています。

また、2年生は、もう中学校3年間のうち後半に入りつつあり、後約1年と7ヵ月で受験や進路選択を控えています。そのため、今のうちからそのような意識をもって勉強に取り組むことで、3年生になったとき、大きなアドバンテージになると思います。余裕をもって丁寧に取り組んでいきたいです。

これから新しい環境で今まで通りにいかないこともあると思いますが、これまでの経験を糧に諦めずに取り組んでいきたいです。

部活動結果報告(全道大会・コンクール等)敬称略

卓球部 〈7月20、25～26日 札幌選手権大会 カデットの部〉

男子ダブルスでは【2年生ペア】が2回戦を突破しました。男子個人戦では【1年生2名、2年生2名】が1回戦、【2年生1名】が2回戦を突破しました。女子個人戦では【1年生3名】が2回戦を突破し、うち1名が代表決定戦にて全道大会進出を決めました。

男子バスケットボール部 〈7月28日、8月1日 若葉杯〉

予選リーグでは、あいの里東中に59-57で勝利、手稲・稲穂中に43-72で敗退し、ゴールドリーグに進出しました。ゴールドリーグでは、屯田北中に36-52、福井野中に34-57で敗退し、結果は3位でした。

〈8月19、20日 U15ダイワスポーツカップ2026〉

予選トーナメントで石山中に50-66、藤野中に44-50で敗退し、決勝トーナメントには進出できませんでした。

女子バスケットボール部 〈7月28日、8月1日 若葉杯〉

予選リーグでは、手稲中に31-36、前田北中に53-67で敗退し、ブロンズリーグに進出しました。ブロンズリーグでは、新陵中に55-10で勝利、伏見中に61-24で勝利しました。結果は1位でした。

〈8月19、20日 U15ダイワスポーツカップ2026〉

予選トーナメントでは、藤野中に48-26で勝利、南が丘中に65-27で勝利し、1位で通過し、決勝トーナメントへ進出。決勝トーナメントでは、藻岩中に51-20で勝利しましたが、澄川中に25-79で敗退しました。結果は準優勝でした。

陸上競技部 〈7月31、8月1日の選手権大会〉

【3年生】女子1000m第4位、【3年生】男子走幅跳第6位、【2年生】男子200m第4位入賞 という結果でした。

〈8月17日、18日の新人戦大会〉

【2年生】男子100m第8位、200m第7位、【2年生】男子800m第8位入賞 という結果でした。

女子バレーボール部 〈8月29日 南区新人戦〉

予選リーグ1勝1敗で決勝リーグに進むことはできませんでした。新人戦では全市大会出場の目標を達成できるように頑張っていきます。

吹奏楽部 〈8月1日 吹奏楽コンクール札幌地区大会〉

C編成の部に出場し、銀賞を受賞しました。

～半導体体験教室～

9月2日(火)に二年生を対象に、半導体体験教室が開催されました。半導体とは何かについて座学で学び、顕微鏡で半導体を観察したり、電気抵抗を計測して、半導体が電気を通すのかどうかを確認したりしました。半導体が我々の生活でどのように活用されているのかを学び、半導体が現代の暮らしを支える重要な役割を果たしていることを知る、貴重な機会となりました。

